

平成21年1月23日

各 位

上場会社名 高千穂交易株式会社
 代表者 代表取締役社長 戸田 秀雄
 (コード番号 2676)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 赤堀 寛人
 (TEL 03-3355-1111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,300	1,420	1,340	770	76.90
今回発表予想(B)	26,570	510	749	340	33.62
増減額(B-A)	△6,730	△910	△591	△430	――
増減率(%)	△20.2	△64.1	△44.1	△55.8	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	32,938	1,157	1,210	240	23.97

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,150	1,100	1,080	650	64.91
今回発表予想(B)	23,385	194	534	272	26.90
増減額(B-A)	△6,765	△906	△546	△378	――
増減率(%)	△22.4	△82.4	△50.6	△58.2	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	30,888	775	897	63	6.30

修正の理由

平成21年3月期通期の連結および個別業績予想は、世界的かつ急速に景気が悪化する中、デジタル家電や車載エレクトロニクス機器市場の想定を上回る縮小と金融端末機器市場の投資抑制などの影響を受けてデバイス事業の売上計画を見直したことや、システム機器事業においても急速な景況感の悪化から、小売業を中心とした一段の設備投資抑制の動きを売上計画に織り込んだことなどにより、前回公表した予想を下回る見込みとなりました。

また、利益額は、売上高見直しの影響のほか、昨今の為替環境から為替差益が通期で約2億円程度発生が見込まれる一方、株式市場の低迷から投資有価証券評価損を約120百万円程度特別損失に計上する見込みであります。

(注)この資料の予想は、本資料の発表日時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、多分に不確定要素を含んでおります。

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上